

# 西岡見聞録

## 8月の西岡公園見どころは!?

夏本番を迎える西岡公園ですが、木々に囲まれた散策路を歩くと木陰が心地よく、ホッと一息つけるのではないのでしょうか？水源池の周りも風が通り抜け、汗ばんだ身体を冷やしてくれることでしょう。園内では多くの昆虫を観察することができます。大きなトンボを見かけると「オニヤンマかな？」と皆さん思われるようですが、実はオニヤンマ以外にもコオニヤンマやエソコヤマトンボ、オオヤマトンボ、ルリボシヤンマ…夕方に飛ぶコシボソヤンマなど大型種だけでも様々な種を見ることが出来ます。身近な自然の中にいる昆虫について調べたり、じっくり観察してみるのもなかなか興味深いものがありますよ。ぜひ短い夏を満喫しに西岡公園に遊びに来ませんか？

### 【西岡公園で8月に見られる野鳥たち】

(日本野鳥の会 2016.8.7 札幌支部 HP より)

- |       |           |         |
|-------|-----------|---------|
| ・オシドリ | ・ハリオアマツバメ | ・シジュウカラ |
| ・マガモ  | ・カワセミ     | ・ヒヨドリ   |
| ・カイツリ | ・コゲラ      | ・ヤスサメ   |
| ・キジバト | ・ハシストガラス  | ・ゴジュウカラ |
| ・ウミウ  | ・ヤマガラ     | ・アオジ    |
| ・アオサギ | ・ヒガラ      |         |

### 【ツルニンジン】

キキョウ科の多年生つる草。花は白緑色で、内側に紫褐色の斑点があり、側枝の先に下向きにつきます。



8～9月はスズメバチが活発に活動する時期です。ご注意ください。



ハッ橋周辺ではコオニヤンマや夕方に飛び始めるコシボソヤンマが見られます。



### 【キツリフネ】

ツリフネソウ科で唯一黄色い花をつける「黄釣舟」



鞘に触れると弾けて、種が勢よく飛びます。

ツルニンジンはおウバユリに巻き付いて咲きます。

キツリフネこの辺りで見られます。

### 【ツリフネソウ】

花の形が帆掛船を吊り下げたように見えることからついた名前で、「おこりんぼう」とも呼ばれる。

キツリフネとの違いは、赤紫色の花と花の後ろに伸びる距の先端が渦巻き状に巻くこと。



↑くるん



ここの沼地はルリボシヤンマの見られるポイント！

### 【アキノウナギツカミ】

茎に生えている密で鋭い逆トゲで、ウナギも掴めそうだと付いたのが名の由来。

散策路ではキンミズヒキ、ノフスカノツメソウなどが開花



どちらも湿地に混在して群生しています。花はそっくりなので、葉の形に注目してください。

### 【ミソソバ】

薄いピンク色の花。葉の形が薙（ほこ）に似ている。別名「うしのひたい」とも言われ、葉っぱの形が特徴的。



### 【アカバナ】

四花弁で先端に切れ込みのある淡紅紫色の花。秋になると茎や葉が、紅葉することから名が付いた。

